

学校名 川口市立原町小学校
所在地 川口市飯原町6-50
電話 048-252-4761

1 本校の概要

本校は児童433名、「すべての子供の学びを保障する、笑顔あふれる原町小学校」を目指す学校像として、「原町小学校でよかった」と児童・教職員・保護者が誇りを持ち、地域に愛される学校づくりを目指して取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 学校図書館リニューアル完成

学校長発案のリニューアル計画から3年越しで完成した。学校図書館内の壁、本棚の中を白く塗り、ソファ4台を運び入れ、上履きを脱いで読書ができるスペースを設置している。ボランティア、先生方、校務員、図書委員会児童、学校図書館司書が協力し合い、構想から3年目に完成した。

子供たちからは、「学校内で一番落ち着く」、「学校の自慢ができた」などの声が聞かれ、子供たちの大事な場所になっている。



(2) 手作り絵本の活性化

主に2・3年生から自然発生的に手作り絵本製作が始まり、校長先生に許可を得た作品を学校図書館内にコーナーをつくり自由に閲覧できるようにした。文と絵を手分けして製作しているなど、高度な出来栄に感心する作品も多い。来館児童の中には、このコーナーを目的に訪れる児童も多数いる。

(3) SDGs授業サポート

5年生総合において、2学期から3学期にかけて、学校図書館を拠点として、SDGsの授業を実施した。

栄養士、学校図書館司書、市内環境出張授業などを活用して、様々な視点から学びを深めている。また、図書ボランティアとともに図書館内で不要になったブックカバーを使って作るリサイクル工作は、学校図書館で行うイベントの景品にもなっており、全校児童に喜ばれている。

(4) 図書委員会によるポイントカード

3冊読むとしおりがもらえるポイントカードを図書

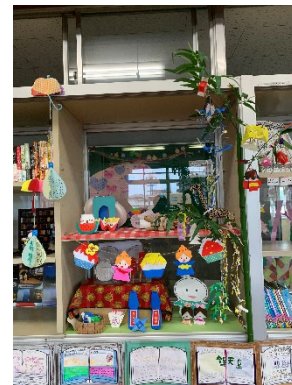
委員会が企画した。また、「おすすめの本の紹介」を書いた児童の作品を学校図書館廊下に掲示し、校長先生に依頼して製作した景品のしおりをプレゼントした。

(5) 定期的な読み聞かせ

地域の読み聞かせグループと保護者の読み聞かせボランティアによる読み聞かせが定期的に行われるようになった。

(6) 図書ボランティアの充実

季節の掲示、SDGsの授業協力、学校図書館のリニューアルの協力、また、PTAからの寄贈本の登録整備に甚大な力を発揮してくださっている。屋外掲示板も、季節の掲示物で児童の心を和ませてくれている。



3 成果と課題

(1) 成果

古く暗いイメージだった学校図書館がリニューアルすることで、明るく居心地のいい空間に生まれ変わることができた。

図書館での本の貸出数を、昨年度と比較（上半期）してみると、約300冊増加している。

（昨年度:3722冊 今年度:4068冊）

また、PTAからの協力により、子供たちが読みたい本を整備することもできた。高学年の児童から、「低学年に読み聞かせをしてあげたい」の声が上がっている。担任や主任等と相談し、実行していきたい。

(2) 課題

貸出数が増加傾向にあるため、今後も読書習慣が定着していくように学校図書館からのアプローチを行ってきたい。

また、本校の蔵書数については、学校とも連携を図り、計画的に少しずつ蔵書数を増やしていきたい。

(3) おわりに

自由な発想で、気持ちの向くままに学習できる学校図書館は、児童の秘めた力を引き出すためにも欠かせない場所である。今後も、様々な視点から学校図書館教育の推進を図ってきたい。